

耐久性に優れたホルモン剤専用スプレー！

商品名 **ダイヤスプレー** **ホルモン剤専用** **ロング"ショルター"** (業務用)
(植物成長調整剤)

型式名 **NO.560** 容量 **2.7L**

取扱説明書

- ・ご使用前に必ずお読みください。
- ・必要なときに読めるよう、大切に保管してください。

安全上の注意

⚠ 注意

- 本器はホルモン剤(植物成長調整剤)の散布以外の用途で使用しないでください。
- 薬液は、各液の取扱説明書の指示(または、農林水産省の登録内容)に従い正しくご使用ください。誤使用で高濃度の薬液を使用した場合、植物を痛めるばかりでなく本器の機能も損ない、また人体にも有害です。
- 散布時は、手袋・農薬用マスク・防護服・防護眼鏡をつけるなど、薬液の取扱説明書の指示にしたがってください。
- ご使用後は屋外や窓際など日光(紫外線)のあたる場所に置かないでください。長期間日光(紫外線)にあてると本器の材質が劣化し、耐久性に問題が出ます。また、火のそばや高熱の所にも置かないでください。
- 薬液を入れたまま日光の当たる場所や、ストーブなどの熱源機器の周辺に放置しないでください。容器内の空気膨張によりノズルから薬液が流出することがあります。
- 水和剤(粉末状)はシリンダーに傷を付け、シリンダーから液が漏れたり、ノズルの穴つまりの原因になりますので使用しないでください。※水和剤のご利用は、**ダイヤスプレー**プレッシャー式噴霧器ホルモン剤散布用No.7010 No.7020をご使用ください。
- 落としたりして強い衝撃を与えないようにお取扱いください。
- ご使用後は、下記洗浄後空吹きをして水分をよく抜き取り空の状態でご保管してください。



ご使用後は必ず本器の洗浄をしてください。本体内に薬液やゴミ等が滞留すると液漏れやノズルの穴詰り等の原因となります。(詳しい洗浄方法は本紙3ページ **使用後のお手入れ** 参照)

当社で試験した使用できる薬品

※ 農薬の種類 (主な商品名)

- 4-CPA液剤(トマトーン) ●MCPB乳剤(マデック乳剤) ●インドール酪酸液剤(オキシベロン液剤)
- ユニコナゾールP液剤(スミセブンP液剤) ●エチクロゼート乳剤(フィガロン乳剤) ●エテホン液剤(石原エスレル10)
- ジクロルプロップ液剤(ストップール液剤) ●ジベレリン液剤(ジベレリン協和液剤)
- プロヒドロジャスモン液剤(ジャスモメート液剤) ●ベンジルアミノプリン液剤(ビーエー液剤)
- ホルクロルフェニユロン液剤(フルメット液剤) ●メピコートクロリド液剤(日曹フラスター液剤)

当社で試験した使用できない薬品

※ 農薬の種類

- ペンディメタリン乳剤

⊘ 禁止事項

- 「噴霧器の使用禁止」と表示されている薬品、「専用の噴霧器が指定されている薬品」は使用を禁止します。
- 薬品成分にキシレンと表示されている場合は、希釈倍数 500 倍以下での使用を禁止します。
 - ・特に高濃度で使用すると、パッキン類・ホース等が軟化して膨らむなどの現象がでてきます。
- 本器を改造したり、本書に説明のない分解や修理を行うことは禁止します。
 - ・本器の耐久性に重大な影響を及ぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理を行わないでください。



注意 は指示に従わなかった場合に負傷または物的損害を生じるおそれがあるものを示しています。

※本書の内容、及び本器の仕様は、予告なく変更することがあります。

※本製品はすべて噴霧検査をしています。検査の水が残っていることがありますのでご了承ください。

用途

- ホルモン剤（植物成長調整剤）の噴霧に。
※1ページの「当社で試験した使用できる薬品」参照

特長

- 本器は、ホルモン剤（植物成長調整剤）の噴霧専用として開発したスプレーです。
・ホルモン剤（植物成長調整剤）の噴霧専用として新開発したピストンパッキングは、耐久性に優れています。
- 軽いハンドル操作
・フルプラが独自に開発した「シリンダーが10度上向きの本体構造」は、作用点（ピストン加圧点）より下に指が多く掛りテコの原理を有効利用できるためハンドル操作が軽く、よい噴霧ができます。
- 手にフィットする設計
・本体後部のスペースは、手にぴったりと収まり、ノズルがブレずにハンドル操作ができます。ハンドルと本体の間が短いので握りやすく楽に噴霧できます。
- ホルモン剤（植物成長調整剤）の噴霧に適した細かい霧が噴霧できます。
- 花房（花）など、ねらった所に噴霧できる18cmロングノズル。
- 便利なショルダー式で、楽に作業ができます。
- スプレー本体は、タンクのフックに取り付きます。
- スポイト付きです。※添付のスポイトの目盛は多少の誤差がありますのでご了承ください。

各部の名称と特長

① 18cm ロングノズル

花卉（花）などがねらいやすい、18cmロングノズルは、ホルモン剤（植物成長調整剤）の噴霧に便利です。ノズル穴径は、0.45mmで、ホルモン剤（植物成長調整剤）の噴霧に適した細かい霧が噴霧できます。

② 新開発 ピストンパッキング

ホルモン剤（植物成長調整剤）の専用として新開発された、耐久性に優れたピストンです。

③ ハンドル

フルプラが独自に開発した「シリンダーが10度上向きの本体構造」なので作用点（ピストン加圧点）より下に指がかかりテコの原理を有効利用できるためハンドル操作が軽く、よい噴霧ができます。

④ 本体

本体後部のスペースは、手にぴったりと収まり、ノズルがブレずにハンドル操作ができます。ハンドルと本体の間が短いので握りやすく楽に噴霧できます。

⑤ グリップ

⑥ 吸い上げホース（1.3m）

⑦ キャップ

⑧ タンク（2.7L）

※タンクの目盛はおよその目安です。

⑨ フック

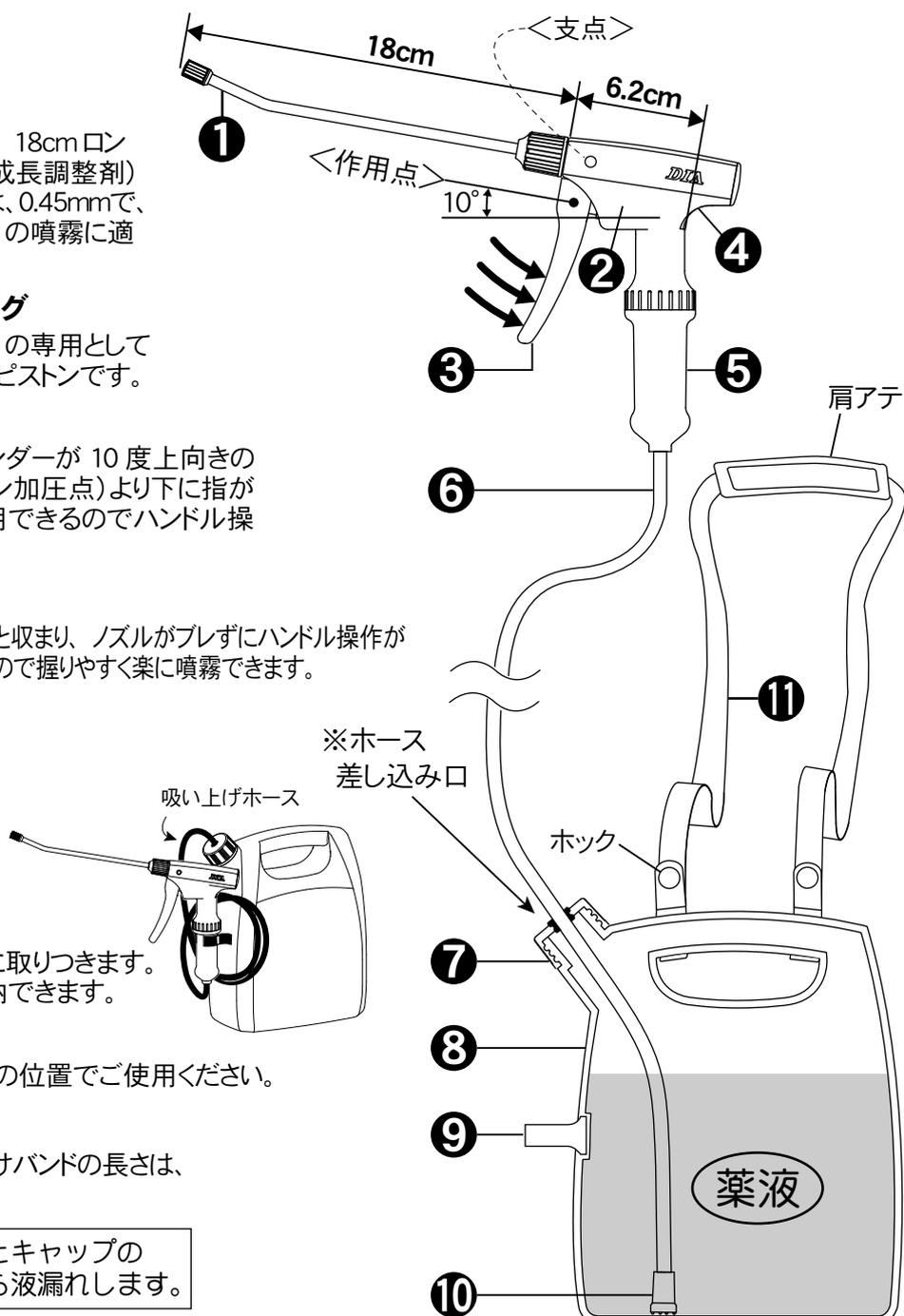
スプレー本体は、タンクのフックに取り付きます。吸い上げホースを巻きつけて収納できます。

⑩ フィルター

※フィルターは必ずタンクの底部の位置でご使用ください。

⑪ 肩掛けバンド

肩アテ付きで使いやすい。肩掛けバンドの長さは、フックの位置で調節できます。

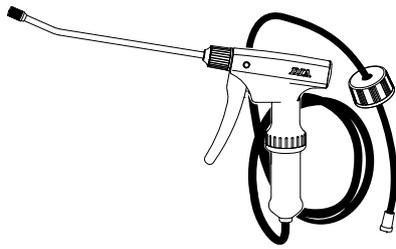


注意 タンクを逆さにするとキャップのホース差し込み口から液漏れします。

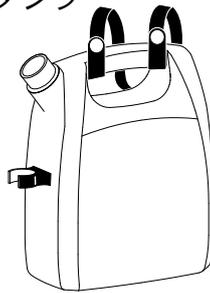
スプレーの取扱い手順

1) はじめに、箱の中に下図のものがすべてそろっていることをご確認ください。

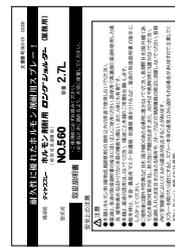
① スプレー本体



② タンク



③ 取扱説明書



④ スポイト



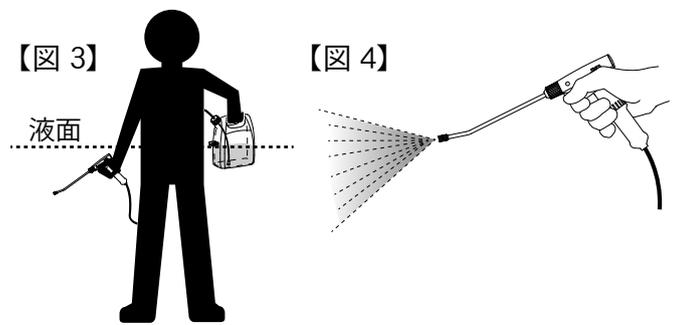
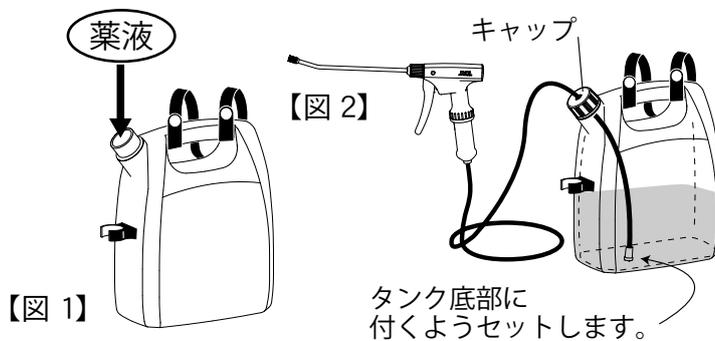
※ スポイトの目盛りは多少の誤差がありますのでご了承ください。

2) タンクに薬液を入れます。【図 1】

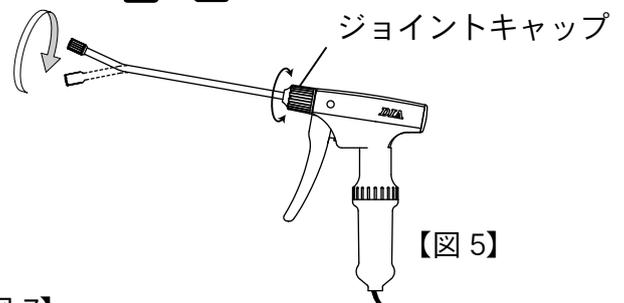
3) 吸い上げパイプ先端のフィルターがタンク底部に位置するようにパイプの長さを調節してキャップを取り付けてください。【図 2】

3) 噴霧開始時には液が吸いあがるまで 15～20 回早めにハンドルを作動させてください。ピストル本体をタンク内の液面より下にすると早く吸い上がります。【図 3】

5) 噴霧するときは 4 本の指をしっかりとかけて握ります。【図 4】



6) ノズルの方向は、ジョイントキャップをゆるめて調整できます。【図 5】



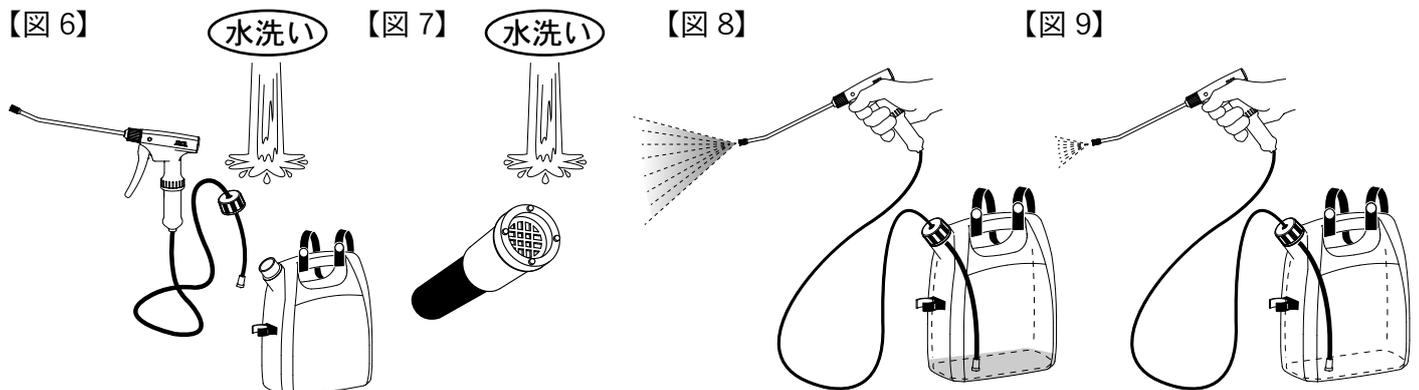
使用後のお手入れ

1) タンクと本体を水洗いしてください。【図 6】

2) フィルターについてのゴミを掃除してください。【図 7】

3) タンク内を水道水で洗浄した後に、再度、少量の水道水をタンクに入れ、スプレー本体内部を洗浄するように数回噴霧してください。【図 8】

4) 最後に完全に噴霧終わるまで空吹きをして水分をよく抜き取ってください。【図 9】

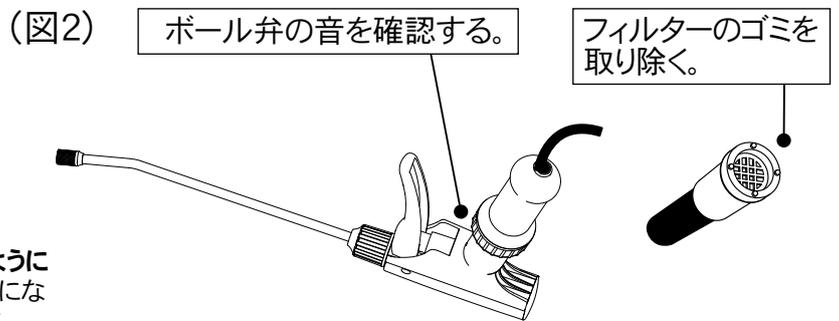
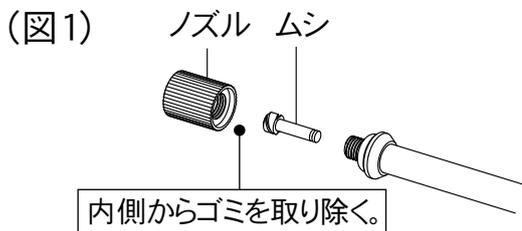


注意

保管のときは、本体とボトルをよく乾燥し、日光（紫外線）のあたらないところに保管してください。（窓際などは、日光が当たるので保管しないでください。）

故障かなと思った時は

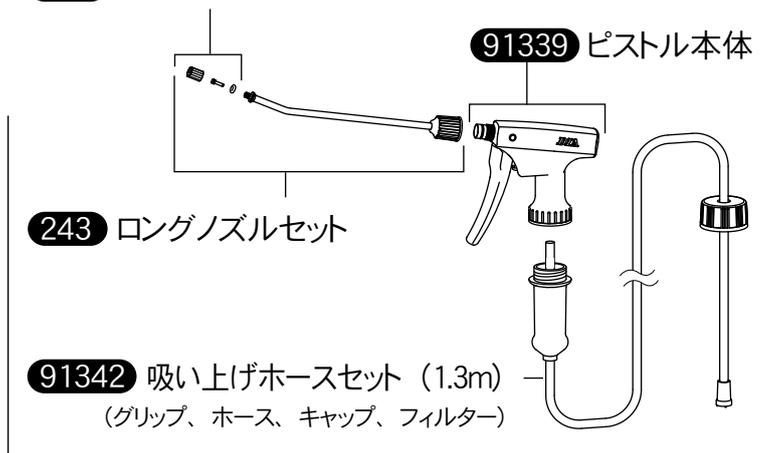
現象	原因	処理方法
霧が曲がっている。	ノズルのゴミ詰まり	ノズルを外して内側からノズルの穴やムシに付いたゴミを「つまようじ」のようなやわらかいもので傷を付けないように取り除いてください。(図1参照)
噴霧できない。	フィルターのゴミ詰まり	スプレー本体をボトルから外し、フィルターに付いているゴミを取り除いてください。(図2参照)
	ボール弁のはりつき	スプレー本体を逆さにして数回叩いてください。密着したボール弁が外れて動くようになります。(図2参照) (スプレー本体を振るとカタカタと音がします。)
霧にならない。 直射しか出来ない。	ムシの紛失	ノズルを外してムシが入っているかどうかを確認してください。(図1参照)



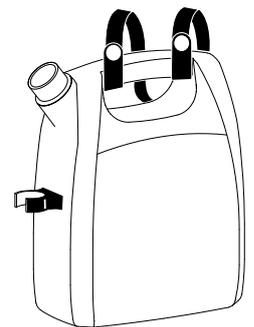
※ ノズルを取り外すときは内部のムシを紛失しないようにしてください。ムシを紛失すると霧状にならず直射になります。また、噴霧液の吸い上がりが悪くなります。

部品セット ※部品のご注文はセット番号にてご発注ください。

256 ノズルセット (噴霧口 0.45 ミリ)



91341 タンクセット (ベルト付)



91340
ピストル本体セット
(ロングノズル、
ピストル本体、
ホース部)

長期使用のご注意

本器の耐薬品性・耐久性は充分にありますが、長期間の使用や過度な使用頻度によっては、プラスチック部品が劣化または、磨耗し、ピストン部から液もれなど、スプレーが正常に機能しなくなります。そのような場合はお取替えの時期ですので新しい製品を再度お買い求めください。